

神奈川県協同組合連絡協議会

かながわC☺-ネット会員組織 御中

2022年1月25日

新型コロナ感染者数が落ち着いていたのも束の間、
オミクロン株の流行により活動が制限される日々が続きそうですが、
できることを積極的に行い、連携の輪をより強固なものにしていきましょう！
本年もどうぞ、よろしくお願いいたします。

★★C☺-ネット会員間での連携事例のご報告★★

☆パルシステム神奈川&JA はだのが地域連携協定に基づく交流を開始☆

2019年3月に締結したパルシステム神奈川とJA はだのによる「事業連携を通じた地域振興・地域貢献に関する包括協定」に基づく取り組みのひとつに「組合員、役職員の交流による協同組合運動の実践および人材育成に関すること」がありますが、昨年から続くコロナ禍の影響で組合員や役職員による直接の交流ができない状況が続いていました。



出雲大社（秦野市内）での集合写真

しかし、この秋より徐々に感染者数も減り、10月28日にパルシステム神奈川の西湘・県西エリアの組合員とJA はだの組合員の共催による「秦野市内ウォークラリー7km～七福神巡り～」を開催。総勢48名が青空の下、直売所「はだのじばさんず」をスタートし、①西光寺（毘沙門天）②震生湖（弁財天）③白笹稲荷神社（寿老人）④太岳院（福祿寿）⑤浄圓寺（布袋尊）⑥御獄神社（恵比寿）⑦出雲大社（大黒様）を巡りました。



ビニールハウスでの収穫体験

また12月8日には、今後、援農交流を行うための試行として、パルシステム神奈川役職員8名によるJA はだの生産者の農場での農業体験とJA はだの本所での意見交換会を行いました。

当日は雨のためビニールハウス内でほうれん草や小松菜の収穫を体験。パルシステム神奈川はこれまでもさまざまな産地との交流は行っていましたが、小松菜などの軟弱野菜の収穫体験は初めてでした。強く抜くと茎や根が折れてしまい売り物にならないので、取り扱いがむずかしい作業だということがわかったそうです。その後、シクラメンやめずらしい国産アボカドを

育てている生産者のハウスのほか、直売所「はだのじばさんず」やJA はだの本所施設を見学しました。

意見交換会では、JA はだの宮永組合長から取り組みや環境対策についての説明が行われ、県域全体に協同組合の価値を伝え、相互理解を図るために連携し、実践することが大切であると述べられました。また、今後の具体的な取り組みについて、組合員との交流のほか、職員の人材育成のための研修としての援農ができないかなど、活発な意見交換が行われました。



シクラメン生産者のハウス見学

☆ユーコープ&JAはだのが意見交換会を開催☆

緊急事態宣言が解除され、地域での組合員活動再開に向けて、ユーコープとJAはだので今後の協同組合間連携活動についての意見交換会を行いました。

当日は、ユーコープは里見組合員理事、山口かながわ県本部長他4名、JAはだのは宮永組合長他3名で、お互いの近況を報告し合い、今後地域のために一緒に取り組める活動について意見交換を行いました。「食育活動」や「若い世代への活動アプローチ」「フードドライブ活動」など多岐にわたる話題で盛り上がり、今後も意見交換会を定期的に行い、協同組合間連携を継続していくことを双方で確認しました。

1月にユーコープの全店舗で開催するフードドライブの取り組みにJAはだのが共感し、後日、JAはだの支所・支店・本所窓口としばさんずの計10か所にユーコープ全店舗で開催するフードドライブのチラシを置くこととなり、JAはだの担当者は「少しでも食品ロスの問題や支援を必要とする方々へ寄与するためにも、フードバンクの取り組みが進みますよう、微力ながら協力させていただきます」とフードドライブ活動と協同組合間連携に向けた気持ちを述べました。

コロナ禍で制限されることは多いですが、お互いの強みを活かして、今できることを地域のために協力して取り組んでいけたらとのことです。



意見交換会参加者

～フードバンクかながわからの支援のお願いについて～

フードバンクかながわは、個人や団体・企業から消費するには十分安全であるにもかかわらず廃棄されてしまう食糧の寄贈を受け、支援を必要としている生活困窮者に非営利団体を通じて適切に食料を配る「フードバンク」システムをつくっています。

皆様からのご協力もありフードバンクかながわの活動は多くの方の力となっていますが、昨年来のコロナ禍によって寄贈食品や受取団体が急増しており、今回フードバンクかながわから緊急に支援のお願いがありました。



◎仕分けボランティアの不足について

昨年10月の世界食糧デーに合わせた取り組みで県庁等の呼びかけもあり、協力団体・企業が増えたことで、フードドライブ・フードバンク活動による寄贈が昨年より増加しました。

特に1月・2月は各生協のフードドライブ品を多数搬入いただく予定で、フードバンクかながわでは寄贈品の仕分け作業のボランティアが不足する見込みであり、フードドライブの呼びかけと合わせて、関連団体の皆様の仕分けボランティアのご協力をお願いしています。

◎お米の不足について

米一合運動が関連団体にも広がり、団体以外の個人寄贈も増えておりますが、供給数の増加幅以上に需要数が大きく伸びているため、依然としてお米が不足しており、協力を呼び掛けています。

その他フードバンクかながわの現状および協力依頼の詳細につきましては、別紙「フードバンクかながわ 通信 臨時号」をご覧ください。

フードバンクかながわ HP : <https://fb-kanagawa.com/index.html>



参加募集

イベント・セミナー等のご案内

☆ユーコープ×JA さがみ 2/5 (土) 「採れたて野菜とお花のマルシェ」を開催!

ユーコープとJA さがみは、コロナ禍でもできる協同組合間連携地産地消企画として、茅ヶ崎・藤沢・寒川産の野菜とお花を主役としたマルシェを、2022年2月5日(土)にユーコープ旭ヶ丘店で開催します。

当日は地場産の野菜やお花を店内や駐車場で販売。購入した方の中から抽選で20名に地元花農家手作りのフラワーアレンジメントが当たるお楽しみ企画も♪感染予防対策を行った上で、ぜひお立ち寄りください。

主催: ユーコープ かながわ県本部、JAさがみ 総合企画室 地域ふれあい課

日時: 2022年2月5日(土) 9:00~12:00

会場: ユーコープ旭ヶ丘店 (茅ヶ崎市旭が丘 12-27)

詳細: 別添参照願います。

ユーコープHP (旭ヶ丘店アクセス等): <https://info.ucoop.coop/store/1465/>



➤ **新型コロナウイルス感染症による社会への影響が続いています。会員組織での困り事をはじめ、告知を希望する行事、提携事例等がありましたら下記までご連絡下さい。**

< 担当事務局連絡先 >

JA神奈川県中央会 JA改革対策部 (担当: 山本・丸岡) TEL 045-680-3002 jakaikaku@chu.kn-ja.or.jp

神奈川県生活協同組合連合会 (担当: 相田) TEL 045-473-1031 Yuji.Aida@ucoop.or.jp